

---

## 四国老人クラブ大会の概要等を決定

～四国四県老連会長・事務局長・女性委員長会議が開催されました～

---

去る4月18日（木）、徳島市内にあるグラ  
ンドホテル偕楽園において、「四国四県老人ク  
ラブ連合会会長・事務局長・女性委員長」会議  
が開催され、四国各県老連の他、全国老人ク  
ラブ連合会の 齊藤 秀樹 事務局長が出席しまし  
た。



この会議は、四国四県の持ち回りで開催され  
ている「四国老人クラブ大会」の開催県で行わ  
れ、大会の概要の決定や情報交換などが行われま  
す。

片山県老連会長の挨拶に続き、齊藤全老連事務局長から、全老連の動き（公益財団法人への移行等）や、全老連女性委員会設立20周年記念事業についての説明がありました。また、減少を続けている会員増強については、大変厳しい状況であること、老人クラブ活性化3ヵ年計画を総括して、新たな活性化策を検討中であることなどが報告されました。

協議に移り、8月1日（木）に行われる「第55回四国老人クラブ大会」の概要（開催要綱、事例発表テーマ、大会宣言等）について審議いただき、決定しました。

その後、行われた情報交換では、各県の本年度の取り組みについて、高知県からは、10月に行われる「ねんりんピックよさこい高知2013（第26回全国健康福祉祭高知大会）」の開催、愛媛県からは若手委員会の結成に向けて具体的な準備を進めていること、香川県からはパソコン教室や会員増強に向けた自治会との意見交換会などの新規事業が紹介されました。本県からは単位クラブの活性化に向けた運動の提唱、活動中のぼりなどを紹介し、それぞれ興味深い事業等があり、活発な意見交換となりました。

最後に、片山県老連会長から、協議いただいたことを元に、8月の大会を万全の体制で迎えられるよう準備を進めたいとして会議を終了しました。